

# 技術情報

J A全農やまぐち  
TAC・営農推進課 (083-988-0681)  
平成25年7月11日 発行  
第 171 号

## 県内一斉草刈りで斑点米カメムシ対策

今年も斑点米カメムシ対策として県内一斉草刈り運動が7月13日～21日に設定されました（7月9日病害虫防除所公表）。

つきましては公表されたチラシを別途お送りしましたので、下記を参考に畦畔等の一斉草刈りが徹底されますようご指導をお願いします。

### 記

1 草刈り実施期間：7月13日～21日（ただし、出穂の2週間前まで）

2 留意事項について

(1) 斑点米カメムシ類の発生について

- ・ 山口県における斑点米カメムシ類の主要な種類は大型のクモヘリカメムシ、ホソハリカメムシ及び小型のアカスジカスミカメです。
- ・ 斑点米カメムシ類はいずれもイタリアンライグラス、エノコログサやメヒシバ等のイネ科雑草の穂を餌にして増殖し、イネが出穂すると圃場に侵入して加害します。
- ・ 本年は梅雨明けが早く、また3か月予報では高温乾燥傾向の天候が予想されていることから、雑草の生育が抑制され、斑点米カメムシ類の圃場への侵入と加害が助長されることが予想されます。

(2) 草刈りの効果について

- ・ 畦畔等の草刈りは斑点米カメムシ類による被害の軽減に効果が高く、中でも8月上旬出穂のイネでは斑点米被害が大きいことから7月中旬の草刈りは特に有効です。
- ・ 水稻の出穂前後の草刈りは水稻への斑点米カメムシ類の移動を助長するため、水稻の出穂2週間前までに実施し、その後は新たな穂が出ないように管理してください。

# 県内一斉草刈りで 斑点米カメムシ対策を！

## 7月13日～21日

は畦畔、休耕田の草刈りを徹底  
(ただし出穂の2週間前まで)

### 斑点米カメムシ類の餌となる主な雑草



エノコログサ



ヒエ



メヒシバ

### 山口県内の主要な斑点米カメムシ類



クモヘリカメムシ  
体長 1.5 - 1.7 mm



ホソハリカメムシ  
体長 9 - 11 mm



アカスジカスミカメ  
体長 4.6 - 6 mm

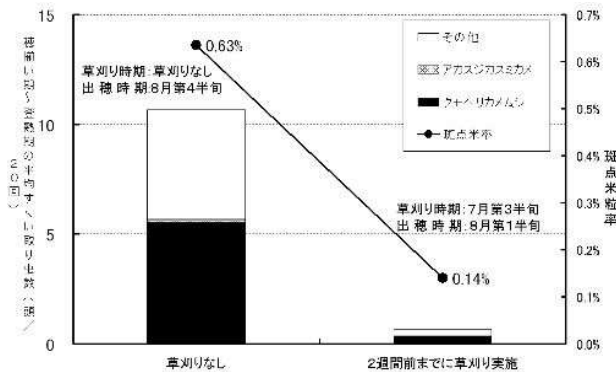
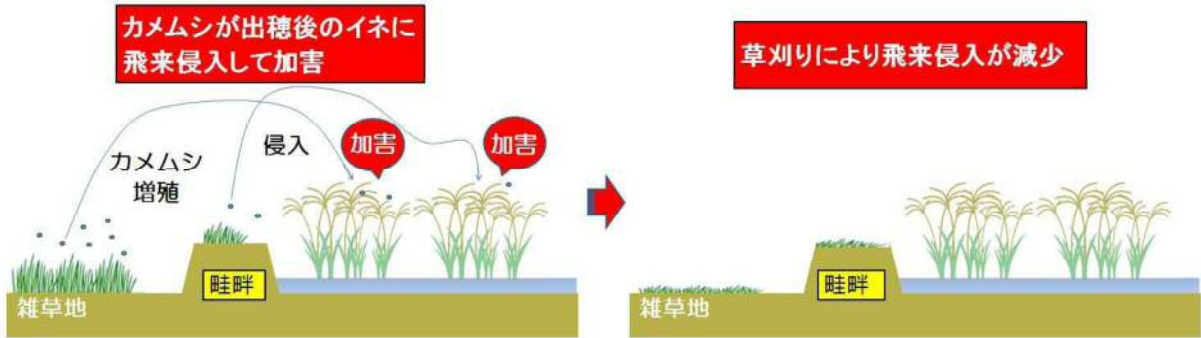


ミナミアオカメムシ  
体長 12 - 16 mm

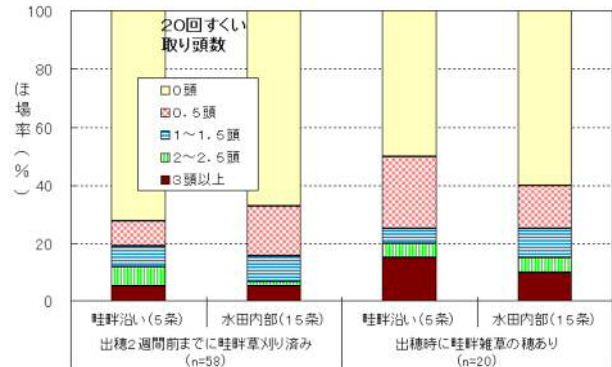
温暖化で増加中

## イネの出穂2週間前までの草刈りで斑点米発生防止

出穂2週間前までの草刈りは斑点米の発生防止に有効です。さらに、カメムシはイネ科雑草で増殖するため、それ以降も雑草の穂が出ないよう定期的に管理すると効果がより高くなります。



斑点米カメムシ類の捕獲数と斑点米粒率への雑草地の草刈りの影響



イネ出穂2週間前までの畦畔草刈りと水田隣接田内での斑点米カメムシ類の傾穂期捕獲数

## 病害虫発生予察情報をメールでお知らせ

予報、注意報、警報等の概要をメールでお届けします。

- ◆ パソコンでは、「やまぐち農林水産. ねっと」の「メール情報提供サービス」に接続しアドレスを入力

[https://www.nrs.pref.yamaguchi.lg.jp/mailhaisin/h\\_top.html](https://www.nrs.pref.yamaguchi.lg.jp/mailhaisin/h_top.html)

- ◆ 携帯電話では、病害虫防除所に「メール配信希望」と記入し送信

Mail: a172011@pref.yamaguchi.lg.jp

- ◆ 送付された確認のメールのURLに接続すると作業は完了です。

- ◆ 情報料、登録料は無料です。

- ◆ お問い合わせ先

病害虫防除所

Tel: 083-927-4006

Mail: a172011@pref.yamaguchi.lg.jp



病害虫防除所にメールを送信